



## あっちの話

埼玉から

密苗でもモミ酢があれば蒸れないんです！

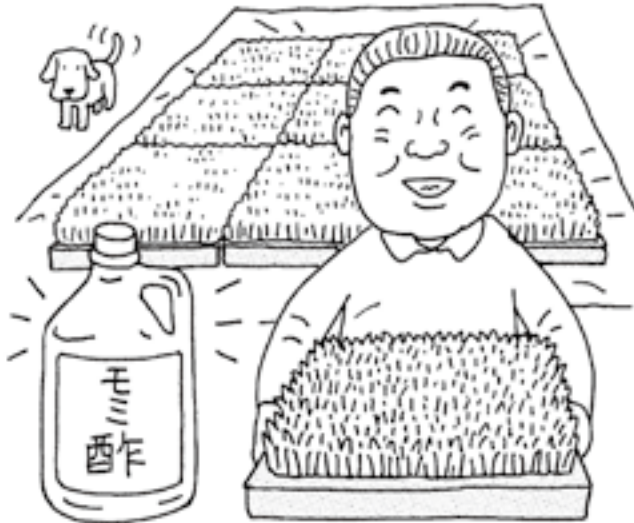
児嶋佑香

羽生市<sup>はにゅう</sup>で稲作をしている近藤邦夫さんは、  
2・4 haの田んぼを夫婦2人で耕作しています。

今年で77歳の近藤さん、苗運びは膝や腰など  
体にこたえます。2年ほど前からは苗箱の数を  
減らせる密苗づくりに挑戦。育苗箱1枚当たり  
240gの催芽モミを播種しています。以前は  
120g播きだったそうで、2倍の量ですね。

厚播きにすると苗が蒸れないか心配ですが、  
近藤さんの苗は蒸れません。その理由は、モミ  
酢にあります。

前年のイネ刈りで出たモミガラをじゃんじゃ  
んやいてつくったお手製のモミ酢を、水で10  
00倍程度に薄めて、苗のかん水時にかけてい  
ます。モミガラを捨てずに利用でき、「おかげで  
根張りもよくなるよ」と、近藤さんはお気に入  
りです。





富山から

## ネズミのワナにもオレンジ味のガム

栗橋悠助

アイガモ農法で米づくりをしている砺波市とよなの水木護さんは、納屋に棲み着いたネズミに悩んでいました。



特にアイガモのエサを攪拌する機械の近くには、洗ってもニオイが残っているのか、よく集まるみたいです。納屋でダニが増えたり、電気コードをかじられたりするのは困るので、ネズミ捕りの方法をいろいろ試してきました。

『現代農業』にはこれまで「モグラ退治にチューインガム」の記事が何度か載りましたが、水木さんはこれをネズミに応用したそうです。安価な捕獲器に丸いガム2〜4粒を忍ばせるだけ。「ガムのニオイにネズミがおびき寄せられ、オレンジ味でバシバシかかるよ」とのことです。

ひとつの捕獲器で、1カ月に6匹ものネズミを捕獲した水木さん。ネズミがかかっている捕獲器を笑顔で持ってきてくれました。



福岡から

## キウイの自給花粉でかいよう病を予防

見上太郎

行橋市の橋口俊徳さんが所属するJ A福岡京築の新田原果樹部会では、キウイの雄木を育て、花粉の自給に取り組んでいます。始めたきっかけは3年ほど前、輸入花粉がかいよう病の感染ルートとして疑われたことでした。

雄木は10 aの畑に40本植えました。成木1本から採れる花粉は、ワンシーズンで約100 g。輸入花粉は1 g 1000円前後なので、雄木1本が10万円ほどの価値を生み出す計算です。場合によってはキウイを普通につくるよりもお金になりますね。自給花粉のおかげで病気の心配からも解放されました。

実のならない雄木栽培は、管理がラクなものいいところ。部会内の有志が作業に当たっていますが、毎年肥料を与える必要もなく、最低限の草刈りやせん定だけで済んでいます。





長野から

## 長野でもモリंगा フィリピン人に生葉が人気

江崎崇弘

富士見町の伊藤秀典さんは、ブロッコリーをつくる傍ら7年ほど前からモリंगाを栽培しています。原産はインドで、栄養素が豊富なことから「奇跡の木」の異名がある熱帯植物です。

どの高冷地ですが、ハウスなら育てられることがわかりました。

4月中旬に播種して育苗、5月中旬に定植。6月下旬から少しずつ収穫を始めて、ピークは

『現代農業』2019年7月号では、暖かい熊本県上天草市での栽培事例が紹介

されて話題になりました。

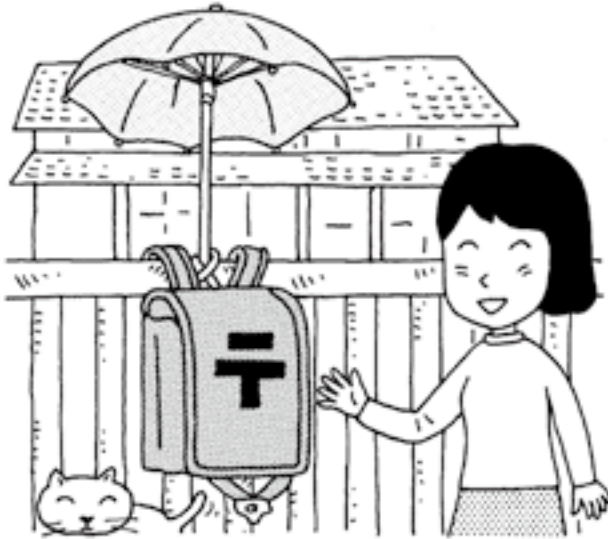
伊藤さんは、仕事でセブ島に滞在した際にモリंगाと、そしてフィリピン人の奥さんとも出会いました。自家用に栽培を始めたモリंगाですが、寒さに弱く、日本では越冬が難しい。富士見町は標高1000mほ



7～8月。11月下旬までとれるそうです。

ドライやパウダーが流通していますが、日本に住むフィリピンの方々から「生葉で調理したい」と要望を受けて、100g200円で販売。

健康にもいいし、手がかからないのでお年寄りでも栽培できます。町の耕作放棄地対策としても注目されているようです。



宮崎から

## 郵便ポストにランドセル

板垣紫乃

西都市の川越伸一さん・久美子さん夫婦はいろんなものを自分でつくります。「何がイチオシですか」と聞くと、「家に入るときに気づかなかったか?」と、ランドセルの郵便ポストを見せられました。

門の所にぶら下がっているのは赤いランドセル。黒いテープで郵便マークが貼ってあります。「防水だから完璧よ」と、久美子さんがにっこり。開け閉めする人間用にパラソルも立ってはいませんが、2年ほどは雨ざらしでも問題ないそうです。

「お子さんのお古ですか?」と聞けば、お子さんはまだ小学生。わざわざ中古屋でこのために買ってきたそうです。しかも、300円ほどで。近所でも話題になり、すっかり川越家のシンボルとなったランドセルの郵便ポストでした。